

＜基本理念＞

子どもの幸せを第一に考え、子ども一人ひとりをかけがえのない存在としてその尊厳や権利を守り、家庭的であたたかな環境のもと日々大切に育み家庭等へ繋いでいきます。

すべての子どもの幸福を願い家庭や地域への支援に積極的に取り組み、子どもの最善の利益のために尽くします。

＜基本方針＞

1. 子ども一人ひとりの尊厳と権利を守ります。
2. 子ども一人ひとりを愛情を持って大切に育み、成長を支え繋いでいきます。
3. 家庭復帰等の可能性を考慮し、その取り組みを進めていきます。
4. 地域社会の一員として、地域の子育て支援に取り組みます。
5. 子ども一人ひとりの幸福のため、職員は自己研鑽に励み専門性の向上を目指します。

2025 年度の重点目標

- ①養育の質の向上(小規模グループケアやライフストーリーワークの質の向上と業務負担の平準化)
- ②一時保護事実施特別加算事業の安定した体制づくり
- ③人材育成（一時保護実施特別加算事業・今後の里親支援センターの設置にむけて）
- ④システムの活用による業務省力化の推進（すこやか日誌の100%のシステム運用）
- ⑤里親支援の充実と里親支援センターの事業案の策定

＜主な取り組み＞

○小規模ユニットケア（養育支援の質の追求）について

食事の支援のスタンダードの見直しと共有
ユニットチーム養育の追求
家庭的養育と施設養育の融合性の追求

○一時保護特別実施加算事業への取り組み

施設全体として機能させるための検討
専門的見地からのこどものアセスメントの実施と児童相談所への提供

○健康・安全への取り組み

避難訓練の実施（火災・地震・水害・防犯年2回・消火訓練は月1以上、職員に通知してからの訓練、通知なしの訓練、深夜帯想定訓練強化、救命救急研修（職員））
各種マニュアルの精査、見直し
ヒヤリハットの継続した取り組み 年間1000件以上の収集と分析からの事故防止
BCP計画に基づく訓練の実施と計画の見直し

○権利擁護への取り組み

施設内虐待の防止・不適切な関わりの防止の取り組み

個人情報マニュアルの確認

毎月の権利擁護、職員の基本的姿勢等のチェックシート記入と振り返り

○保護者支援への取り組み

マイドールの取り組みと親子関係構築の支援

面会の実施 面会実施に向けての児相との調整

離乳食講座などへの参加促し

アフターフォローの実施

つなぎの支援の実施（子どものライフストーリーワークへの参加）

○関係機関との連携等への取り組み

各種会議への積極的な参加（各区要対協への参加）

児童相談所 同種別施設間の会議 その他の会議等

県養協との連携や交換研修

○地域との交流の取り組み

コミュニティでの子育て支援活動

相談事業、施設周知活動

その他地域活動への参加

離乳食講座の開催

○里親支援への取り組み

新潟市里親関係のイベントへの協力と参加

里親リクルート啓蒙活動（法人・社会福祉士会等）

里親関係の研修等の協力（基礎研修、施設での講座4回）

里親子育て広場への参画

里親関係の施設内職員研修の実施

里親研修受講者へのアンケート実施

養育里親研修、専門里親研修の施設実習の受け入れ

里親家庭へのアフターフォロー支援の充実

里親支援センターへの見学（後半、実施施設に）

児童相談所との連携体制の構築

乳児院の子どもと里親家庭との交流イベントの企画・実施

○実習生とボランティアの受け入れへの取り組み

実習生受け入れマニュアルの見直し

実習メニューの検討の評価・見直し

ボランティアの受け入れマニュアルの周知

個人継続ボランティアの発掘

ボランティアとの懇談会の開催

○職員の資質向上への取り組み

研修計画の作成

法人内階層別研修への参加

施設内研修計画

施設外研修計画

＊ズーム等のオンライン研修の積極的参加

職種別研修

県養協関係の研修

全乳協関係の研修

関東ブロック乳児院協議会の研修

新潟市・児童相談所主催の研修 等

第三者評価、評価基準ガイドラインによる自己評価

自己評価の実施（グループワークにより実施）

前年度の自己評価の課題解決、改善計画

目標管理制度を活用した質の向上

養育に関する研究（仮称：チーム養育と愛着について）のまとめ

研究誌の作成と研究発表の実施

○苦情、要望への対応への取り組み

法人内福祉サービス苦情解決要綱に基づく苦情対応の実施

利用者からの意向調査への対応

○労働関係法令遵守、適性な職員配置、職員育成への取り組み

職員へのメンタルヘルスへの取り組み 職員面談の実施

法人職員意向調査の実施

人事考課、目標管理の実施

職群選択制の導入による働きやすい職場づくり

正規職員登用の推進

有給休暇の取得推進 リフレッシュ休暇の取得

離職の抑制

○研究への取り組み

チーム養育と愛着についての研究のまとめと発表

研究誌の作成と研究発表の実施

ライフストーリーワークの理解 コンサルと研修の受講と実践

（研修しながらはるかぜスタイルを構築していく）

○年間行事計画

家庭的な雰囲気の中で季節おりおりの行事を楽しむ。

日々の散歩 日々のお買い物等 子育て支援センター等へのおでかけ（行事の参加）

成長の中でのそれぞれの節目の行事を大切に行う。

お食い初め お宮参り 七五三 誕生日等

月	行事予定	
	施設行事	担当者活動
4月	お花見	個別養育者、小グループでの家庭的活動 遠足 クッキング 果物狩り イベント展参加など お店屋さんごっこ 個別活動計画による家庭的活動 誕生日 お宮参り お食い初め 七五三 等々
5月	端午の節句	
6月		
7月	七夕 プール	
8月	お祭り 新潟まつり 海	
9月	お月見	
10月	遠足 ハイキング	
11月	ハロウィン	
12月	クリスマス	
1月	お正月 小正月	
2月	節分	
3月	ひなまつり	

*家庭生活に近い日常生活を日々の中に織り込んでいく。

保育園で体験できるような遊びなどの提供も工夫しながら行っていく。